２０２３年4月（第８３号）

# Design

～ 換 気 を 徹 底 し ま し ょ う ～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

## 回復期リハビリテーション病棟内覧会の報告

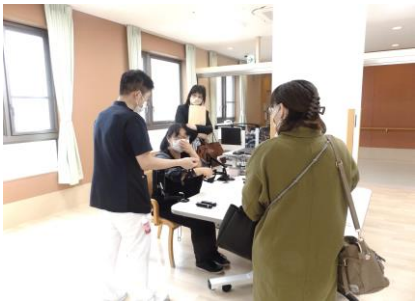
～ ありがとうございました ～

３月２５日（土）・２６日（日）の両日、回復期リハビリテーション病棟の内覧会を開催させて頂きました。当日はお足元が悪い中、そしてお忙しい中、沢山の方々がご来場下さいました。ご来場頂いた皆様、ありがとうございました。

内覧会では、職員が説明しながらリハビリテーション室や浴室、病室や食堂などをご覧頂きました。リハビリテーション室の見学の際、実際に機器を体験して下さっている方や機器について熱心に担当者に質問されている方もおられました。ありがとうございました。

地域の皆様から、「京都山城総合医療センターに回復期リハビリテーション病棟ができて良かった」と思って頂けるよう、運営にあたりたいと思っています。末永くよろしくお願い致します。

（地域医療連携室 室長　南出　弦）



## ゴールデンウィーク期間中、受け入れさせて頂きます

**～ お気軽にお問合せ下さい ～**

例年のこととなりますが、当院ではゴールデンウィーク期間中、地域包括ケア病棟“彩り”を利用した患者様の受け入れを実施しています。医療ケアのため介護施設のショートステイ利用が困難な場合や介護施設のショートステイの空きがない場合などにご利用下さい。なお、ベッド調整の都合もあり、４月２１日（金）頃までにご連絡頂きましたら幸いです。

**０７７４－７３－１８１８（担当：松田・中嶋）**

## 地域医療連携室より

**～ 侍ジャパンのように ～**

ワールド・ベースボール・クラシック（ＷＢＣ）、凄かったですね。準決勝のメキシコ戦は祝日だったので、試合開始から終了までテレビに釘付けでした。逆転サヨナラって漫画みたい、いや、漫画を超える結末でした。こんなことあるんですね。そして、決勝のアメリカ戦では、待合室におられる患者さんも皆さん、前のめりで院内のテレビを観ておられました。最後の大谷選手とトラウト選手の勝負も見応えありました。三振を取った球、こんなに曲がるんやっていうくらいよく曲がるスライダーでした。びっくりしました。そして、世界一という結果は、侍ジャパンが一丸となったからこそではないでしょうか。

＊

さて、地域包括ケア病棟“彩り”です。１月は院内クラスターがあり、２月以降は急性期病棟が逼迫していたため、地域の皆様からのご紹介に十分に応えることができず、申し訳ありませんでした。３月中旬からは、地域の皆様からのご紹介には積極的に受け入れさせて頂けますので、ご入院をご希望の方がおられましたらお気軽にお問合せ頂きますようお願い申し上げます。また、例年のこととなりますが、ゴールデンウィークも地域包括ケア病棟では受け入れをしております。ゴールデンウィーク期間中、在宅医療や介護サービスの利用が一時的に途切れる場合などにご利用下さい。

最後になりますが、令和５年度のスタートに併せて、回復期リハビリテーション病棟が開設しました。開設に併せ、キャッチフレーズを職員から公募し、最終的には「あなたらしい生活を 今、山城（ここ）から」に決定しました。このキャッチフレーズには職員の様々な想いが込められています。

地域の皆様のご期待に応えられるよう、多職種が侍ジャパンのように一丸となり、患者さんの支援をさせて頂きます。回復期リハビリテーション病棟についてのご意見・ご要望などがございましたらお知らせ下さい。なお、回復期リハビリテーション病棟の状況も、この Design で定期的にお知らせさせて頂く予定です。（地域医療連携室 室長 南出　弦）